

## 国際儀礼の基本講座 ～その6～

平成22年6月  
地方連携推進室 杉田明子

Q 外国要人に同行する案内者や通訳者は、国際儀礼上どのような点に気をつければよいでしょうか？

### A 【ワンポイント・アドバイス】

案内者や通訳者は外国要人に同行するため、乗り物やエレベーターの上位席や乗降の序列に関する基本的な考え方を知っていれば役に立ちます。

### 【解説】

#### 1. 乗り物とエレベーターの上位席と乗降順

案内者や通訳者が外国要人に同行して移動する場合、乗り物やエレベーターの上位席や乗降順の基本を知っておくと役に立ちます。

まず、乗用車（職業運転手がいる場合を想定しています）の最上席は、後部座席の右側です。次に、後部座席の左側が2番目、運転手の隣（または後部座席の中央）が3番目の席とされています。

ただし、日本は左側通行のため、乗車する人は左側のドアから乗ることが多く、上位者が後部座席の左側に座る場合があります。その場合には、2番目の人は、車の右側から後部座席の右側に座ればよく、無理に上位者に右側の座席に移動してもらう必要はありません。

次に、列車、飛行機、バスなどの乗り物の上位席ですが、列車では、ひとつの車両の中では、車両と車両の連結部から十分離れた車両の真ん中あたりの、進行方向に向かって右側の列の窓側の席をVIP席とすることが多いようです。バスや飛行機では、乗降しやすい、前から2～3列目の進行方向に向かって右側の窓側の席が上位席とされることが多いようですが、個々の車体や機体の構造や安全面での配慮が加味されて決められますので、厳格な考え方は決まっていません。

また、エレベーターでは、扉に向かって立った場合の右側の奥が最上位の位置とされています。

乗り物やエレベーターに乗降する順番は、上位者が先に乗り、先に降りるのが基本です。ただし、エレベーターの場合、案内者が先に降りて要人を先導する場合もあります。

## 2. 到着や出発の序列

国際儀礼上、序列の上位者は最後に到着し、最初に出発することが基本です。したがって、要人を案内する場合、他に出席する要人との関係で、どのような順番で到着し退出することが適当なのか、可能な範囲で気を配っておくと役に立ちます。